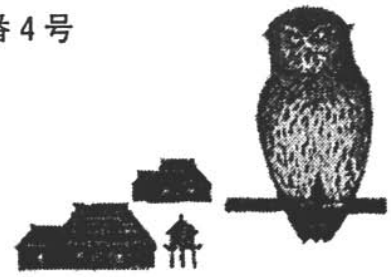


財団法人アイヌ民族博物館 北海道白老町若草町2丁目3番4号

コタンメール

第30号 平成18年8月15日 発行



アイヌ民族博物館が、放送大学の授業用番組に

7月23日、放送大学の佐々木利和氏(国立民族学博物館教授)が、授業用番組撮影のため来館しました。

佐々木氏は、放送大学の履修科目の中で、『博物館概論』を担当し、そのなかで各地の地域博物館を取材・紹介する予定です。道内では、利尻町立博物館と当館が取材されました。

7月23日と24日の2日間にわたり、常設展示、体験学習、職員による芸能公演や工芸の様子、アイヌ語教室と学芸員へのインタビューを撮影しました。当初、15分程度の放映予定でしたが、佐々木氏が時間枠の拡大を提案。佐々木氏の熱意と当館の活動にスタッフが共感し、大幅に拡大して

1回分の放送を当館の紹介に充てる事になりました。番組は2007年4月から4年間放映予定です。放送大学在籍者以外も、衛星放送で視聴できます。

(北原次郎太)



しらおいカルチャーナイト

7月28日と29日の両日、白老町では、夜間に文化施設を開放するカルチャーナイトが実施されました。

カルチャーナイトに合わせて、JTBのクリーンアップキャンペーンツアーで来館した札幌圏からの参加者は、館内野草園の草取りや、施設周辺の花植えなどの作業を行いました。夕食のアイヌ伝統料理を食した後は、博物館展示とポロトコタンの夜を見学。多くの方々から「感動した」、「充実した時間を過ごせた」などの感想があり、普段は感じられない夜の雰囲気を楽しまれたようでした。

(木田)



白老町教育委員会主催

アイヌ文化を学ぶ ふるさと学習

8月2日~4日の3日間、白老町の小・中学校の先生方対象のアイヌ文化教育についての研修会を行いました。今年で3年目となる今回は、コースを初級、中級、上級に分け、3年間で1サイクルとなる研修プログラムにしました。

アイヌの歴史と文化や、アイヌ語の講義のほか、今年は料理体験を加え、アイヌ文化学習法についての先生のワークショップも取り入れられ、熱心な議論が交わされました。

先生方からは、「ためになった」、「時間がもっとあればいい。」というアイヌ文化学習に積極的な感想が多くみられました。先生方の関心の高まりが伝わって来て、意義のある事業になっ

たと思われま

した。

(木田)



ポロトコタンの夜 盛会裏に終了

7月20日、30日、8月4日、5日、11日、12日の計6日間行ったポロトコタンの夜が、多くのお客さまを動員し、無事終了しました。

お客様の声は、「幻想的なムードでよい」、「来年もぜひ行ってほしい」、「博物館を見る時間がもう少しほしい」、「アイヌ文化は北海道の宝です」などの感想が寄せられ好評でしたが、「カメラのフラッシュや、携帯電話のシャッター音などのマナーの悪さが気になる。」、「後ろの席では見えにくい。」などの苦言もありました。

汗だくで演じた職員は、お客様の「イヤイライケレ」に思わず安堵の表情を見せていました。 (木田瑞恵)



学芸員を目指す大学生の博物館実習

博物館の展示や、教育事業、調査研究などの仕事を行う、学芸員の資格取得を目指す苫小牧駒澤大学4年生の小田弥生さん、同大4年生の渥美圭介さん、北海道教育大学旭川校4年生の増元徹也さんの3名が、8月6日～12日の6日間、当館で実習を受けました。

作業は館内の清掃から始まり、博物館の役割や、学芸員としての仕事などの講義を受けた後、収蔵資料の整理を行いました。貴重な文化財におそろおそろ触れながら、資料の扱い方をしっかり学んでいました。 (木田瑞恵)

博物館開催事業のご案内

ペッカムイノミ 9月4日(月)10:00～ ウヨロ川河川敷

アイヌ語教室

8月21日(月)17:30～19:00 研修室 内容:「基礎的なアイヌ語8」 講師:本田優子氏(札幌大学助教授)

9月3日(日)17:30～19:00 研修室 内容:「基礎的なアイヌ語9」 講師:本田優子氏(札幌大学助教授)

9月11日(月)18:00～19:30 研修室 内容:「基礎的なアイヌ語10」 講師:本田優子氏(札幌大学助教授)

アイヌ文化講座 9月24日(日)13:30～15:00 映像展示室

演題:「中国北方少数民族ホジェンの皮革加工」

講師:李 林静氏(専門:言語学 千葉大学社会文化科学研究科修了(博士課程) 文学博士)

アイヌの食文化講座 9月24日(日) 10:00～13:00 体験学習館

内容:「サケ」 講師:村木 美幸(当館学芸員) 定員:20名 参加料:300円

アイヌ語教室、文化講座に参加ご希望の方は、事前に 学芸課 TEL 82-4199 までご連絡ください。